

『関東ブロック自然保護交流集会』報告

自然保護委員会委員長 菅井修 (ちば山の会)

<日時> 11月23日(土)～24日(日) 場所: 群馬県立北毛青少年自然の家

<参加者> 22名 (神奈川2、埼玉2、千葉1、東京5、茨城1、栃木1、群馬10)

◆11月23日(土)

1. 講演会 講師: 群馬県林業試験場長 坂庭浩之氏

テーマ: 「ヤマビル・マダニの特徴と被害対策」

群馬県内でもヤマビルやマダニは
広く分布している。

ヤマビル

大型ほ乳類の増加に伴い急速に拡大
哺乳類以外カエルなどからも吸血

ヤマビルは吸血出来る皮膚ですぐに吸血を始める

→ 現場に行く前の対応が肝心

- (対策) ・「デート30%」や「イカリジン成分の虫除けスプレー」を
全身に散布する。塩水に浸した靴下などを履く。
・現場を離れる時には付着していないかを確認し、
分布を広げないようにする



マダニは吸血まで半日ぐらい全身を這い回る

→ 現場に行った後の対応が肝心

- (対策) ・野山へ行く前にダニ対応のスプレーをかける。
・「キンチョール」は良く効くそうです。

*マダニに食いつかれた場合、引っ張ると切れて、皮膚はすぐにふさがり
頭部が残ってしまう。

1、医者に行く。

2、パール状の先が2つに割れた「マダニ用小型ピンセット」で挟み廻すように引く。

2. 各県連盟からの活動報告 (以後議事録より) (報告者敬称省略)

【群馬県連】報告 戸澤

- ① 足利のクリーンハイクへの参加
- ② 足尾の植樹への参加
- ③ 谷川岳のクリーンハイク
(7月の山開きの日)
- ④ 玉原湿原で外来植物の駆除
(市に許可)
- ⑤ 太田市金山でのクリーンハイク

【神奈川県連】報告 中村

- ① 「丹沢に年に一度は恩返し」5月26日にクリーンハイクを実施
場所: 塔ノ岳・大山周辺
- ② 春、秋の植樹(主催: 丹沢自然保護協会)への参加
- ③ 東日本震災復興支援活動
- ④ 丹沢自然保護協会主催「草刈り十字軍」参加
- ⑤ 自然保護功労者として神奈川県より表彰



【埼玉県連】報告 瀬下、橋本

- ② 高篠峠の植樹地下草狩り
- ② クリーンハイク（各ブロックで実施）
- ③ 東北復興支援
- ④ みちのく潮風トレイル
- ⑤ 登山道整備 6月3日 秩父御嶽山で実施 参加者 10名

【千葉県連】報告 菅井

- ① クリーンハイク
 - ・千葉の山は 300m 前後の山が多い
 - ・山でのごみは少ないので川や沼での清掃活動実施
 - ・浜には多くのプラスチックやペットボトルが漂着
 - ・マイクロプラスチックは魚を通して人体に入る
 - ・磯根海岸でのクリーンハイク 92kg
 - ・花見川でのクリーンハイク ごみ収集量合計 158Kg
- ② 全国自然保護講座 in 千葉南房総（6月）
- ③ 講座内容の紹介 WeB 講習会 18名参加（8月）
- ④ 山岳3団体で山の倒木をチェーンソーやノコギリで除去

【東京都連】報告 安田 今西

- ① クリーンハイク
 - ・クリーンハイクを10日間やっている会もあります
- ② 観察会
 - ・春に高尾山での観察会
 - ・秋の三頭山での観察会は天候が悪く中止
 - ・三ッ峠でアツモリソウの保全を兼ねて観察会
- ③ リニア新幹線の視察

【茨城県連】報告 高橋

- ① クリーンハイク
 - ・ハイキングコースではごみはほとんどありません
 - ・草刈りをやりながら竹林整備をやっていきます
- ② 自然観察会
 - ・御前山の植物のリストを作成
 - ・下見のとき標高140m付近で3本のブナを発見

◆11月23日（土）

【栃木県連】報告 八木澤

- ① クリーンハイクの結果
- ② 足尾の植樹の参加結果
- ③ 登山道及び避難小屋の維持活動
- ④ 栃木県山岳四団体:那須クリーンキャンペーン
9月第1日曜日に実施

* 『埼玉県の山 おすすめルート41』の紹介

10:00～ 群馬天文台見学



10億円の望遠鏡